平和パスポート　本から広がる平和

しんさく
新作！

よかったら読んでみてね！

医師みたにゆうきさんデビュー作

青年医師のみたにゆうきさんはまっすぐに被爆者をみつめ、あたたかい心でお話を書かれています。QR コードから読んでみてね。

「つなぐ」

被爆・終戦 80年

『きのこ雲と、フラッシュバック』

ヒロシマ生まれ・ヒロシマ育ち・被爆3世の医師が

意を決して小説を書きました

被爆地ヒロシマで医療に向き合う中で、多くの被爆者はもちろん自分自身の家族や周りの人々から教えていただいた数多くの言伝を自分なりに伝えたい。そんな思いを込めて執筆しました。広島大学の原爆放射線医科学研究所や被爆伝承者の方々のおかげで何とか形にすることができました。

この小説が、ヒロシマへ思いを馳せるきっかけになれば幸いです。

広島大学病院　　三谷　雄己

▲小説はこちらから無料で読めます

▲執筆の経緯や過程を読めます

パスポートに感想を書いてみよう！

平和パスポート　本から広がる平和

よかったら読んでみてね！

＊＊＊中学生のみなさんへ＊＊＊

「絵で読む　広島の原爆」

文　那須正幹
絵　西村繁男
1995/3/31 福音館書店

「原爆を描いた児童書は、これまでにも数多く出版されていますが、そのほとんどが個人の被爆体験をもとにしたもので、市内全体の被爆状況や、原爆の原理、開発や投下に至る歴史的経緯、あるいは被爆以後までを網羅するには、限界があるように思いました。」
～あとがきより

「光のうつしえ　廣島 ヒロシマ 広島」

作　朽木祥
2013/10/11 講談社

「心にいつまでも刻もうと思う。いなくなった人たちのこと、なぜそんな途方も無いことが、起きたかということも」～表紙より

「パンプキン！模擬原爆の夏」

文　令丈ヒロ子
絵　宮尾和孝
2011/7/26 講談社

「調べれば調べるほど、いろんな立場からの意見を知り、ヒロカが『ようまとめん』と自由研究を投げ出しそうになったのと同じ気持ちに。事実を知っていただきたいという原点に戻って、なんとか本にまとめることができました。」
～あとがきより

「『くうき』が僕らを呑みこむ前に」

作　山田健太
　　たまむらさちこ
2023/1 理論社

「毎日『くうき』を読んで少しずつ無理しているきみへ。自分の頭で考えれば、違う世界が見えてくる」～表紙見返しより
学校でも職場でも集団の中では気を遣う事も多いですね。集団の中で『くうき』を読んで波風を立てない事が、果たして〇なのでしょうか・・・
『くうき』を読んでいるだけだと『くうき』に操られ、気付いた時には加害者になっているかも

パスポートに感想を書いてみよう！

平和パスポート　本から広がる平和

よかったら読んでみてね！

＊＊＊小学生のみなさんへ＊＊＊

「絵で読む　広島の原爆」

文　那須正幹
絵　西村繁男
1995/3/31 福音館書店

「原爆を描いた児童書は、これまでにも数多く出版されていますが、そのほとんどが個人の被爆体験をもとにしたもので、市内全体の被爆状況や、原爆の原理、開発や投下に至る歴史的経緯、あるいは被爆以後までを網羅するには、限界があるように思いました。」
～あとがきより

「犬やねこが消えた」

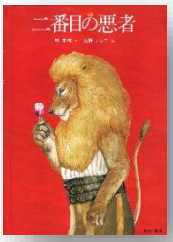
文　井上こみち
絵　ミヤハラヨウコ
2008/8/1 学研

「戦争が終わって六〇年以上もたった現在、動物の犠牲の話は、『どうしてそんなことが行われたのか理解できない』といわれてしまいます。戦争中は、国が戦争に勝つためには、自分たちも犠牲をいとわないという態度をとることがよい国民なのだとされた時代でした。」
～あとがきより

「パンプキン！模擬原爆の夏」

文　令丈ヒロ子
絵　宮尾和孝
2011/7/26 講談社

「調べれば調べるほど、いろんな立場からの意見を知り、ヒロカが『ようまとめん』と自由研究を投げ出しそうになったのと同じ気持ちに。事実を知っていただきたいという原点に戻って、なんとか本にまとめることができました。」
～あとがきより



「二番目の悪者」

作：林　木林
絵：庄野　ナホコ
2014/11/26　小さい書房

「これが全部作り話だと言い切れるだろうか」
「考えない、行動しないという罪」～帯紙より
昔々のおとぎ話のようで、実は現代に生きる私たちへのするどい指摘が心に刺さる内容です。
小さなことでも考え、人の意見にも耳を傾け、一方的に決めつけない、流されない・・・子どもたちにはそんな経験を積んで成長してほしいと願います。

被爆80年PeaceWeek企画
平和パスポート対象講座

原資協ユースメンバー＆
東広島市教育文化振興事業団
共同企画イベント

「みんなで平和のタネをみつけよう」

被爆８０年を迎え、被爆体験伝承者の講話や原資協ユースメンバーによる東広島市の８０年前の出来事等のお話を聴き、様々な世代の人と平和について考えます。

お申込みは
こちらから→
（Googleフォーム）

日時 **９月６日(土)**
１３:３０～１５:３０

場所　**東広島市市民文化センター研修室２**（東広島市西条西本町28-6）
対象　小学生以上
定員　20人（申込多数の場合は抽選）
※締め切り後抽選を行い、参加決定者のみ通知をさせていただきます。
締切　８月２０日（水）
申込方法　Googleフォームまたは、メール、FAXに次の内容を明記して、お申し込みください。
（①講座名　②郵便番号・ご住所　③お名前（ふりがな）　④学生の方は学年　⑤電話番号　⑥メールアドレス）

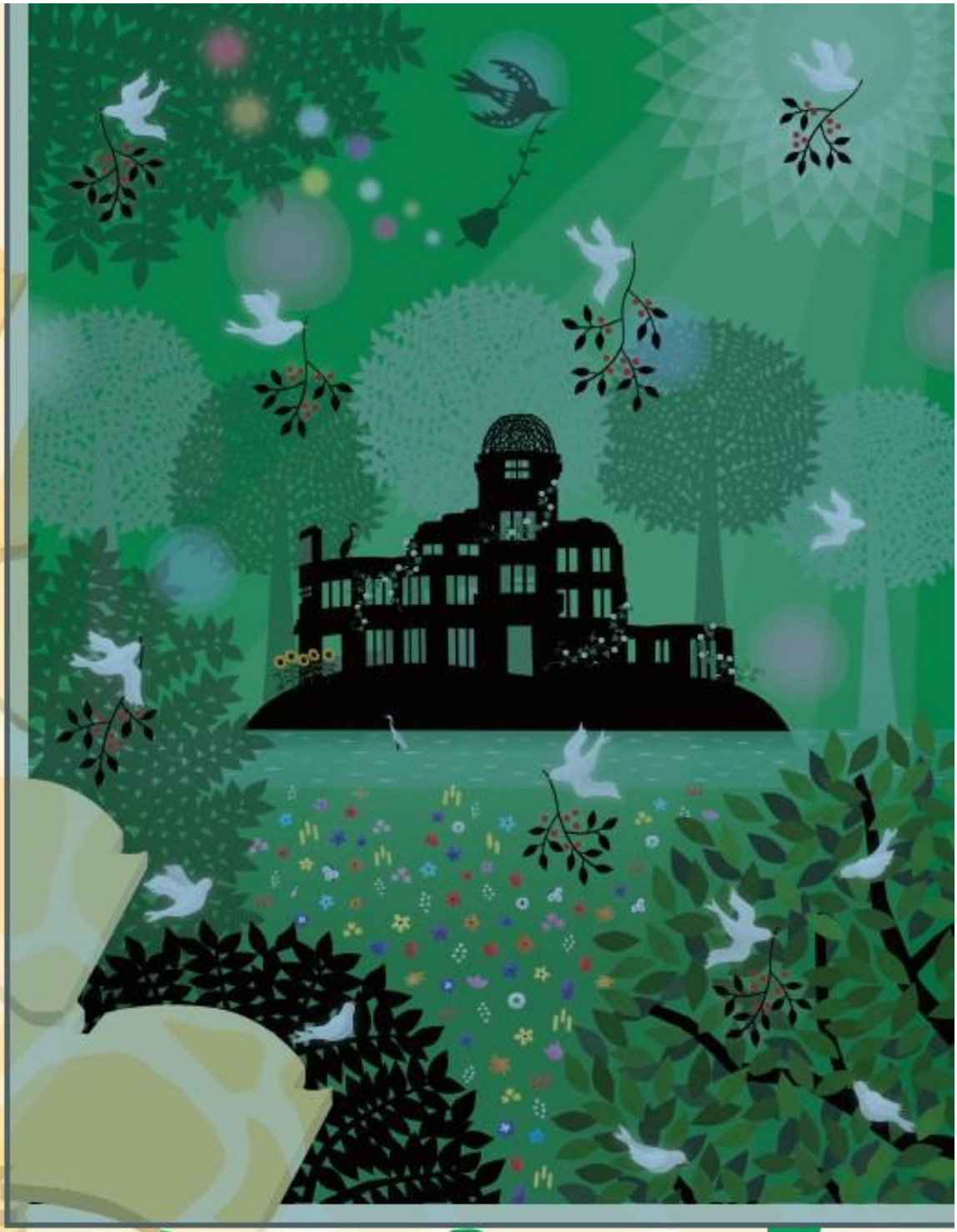
＊＊＊＊＊おしらせ＊＊＊＊＊

８月３日の特別イベントに出演された
NHK神戸アナウンサーの出山知樹さんが
広島平和記念公園内レストハウスで
イベントを開催されます

そのイベントがみなさんの「平和パスポート」
に参加することになりました！
「平和パスポート」の「自由記入欄」に
ハンコを押してもらえます
ぜひ、行ってみてください！

被爆80周年

被爆者 吉川清・生美夫妻の遺志を受け継ぎ、
ヒロシマの歩みを止めないためのイベント開催。



いま、ここにある ヒロシマ5

～被爆80年・わたしたちが受け継いでいくもの～

2025.8.22(金)-24(日)

入場無料 **10:00～16:00**
(24日は15:00終了予定)

※8月21日(木)午後2時よりオープニングイベント「元安川 被爆瓦拾い」を予定(雨天中止)

広島市平和記念公園レストハウス

広島電鉄「本通」もしくは「原爆ドーム前」より徒歩約5分
「本通」バス停より徒歩約5分・「広島バスセンター」より徒歩約10分

主催:「原爆ドームとヒロシマ」実行委員会

後援:広島県・広島市・広島市教育委員会・公益財団法人広島平和文化センター・広島大学・朝日新聞広島総局・中国新聞社・毎日新聞広島支局・読売新聞広島総局・NHK広島放送局・中国放送・広島テレビ・広島ホームテレビ・テレビ新広島・FMちゅーピー 76.6MHz
協力:広島市平和記念公園レストハウス

本イベントは「広島市高齢者いきいき活動ポイント事業」対象イベントです。

「原爆ドームとヒロシマ」公式webサイト https://enduringhiroshima.wixsite.com/genbakudome

詳細は裏面へ

Enduring Hiroshima

いま、ここにあるヒロシマ5 ～被爆80年・わたしたちが受け継いでいくもの～

ヒロシマの今と被爆者の思いを伝えるイベント

かつて広島で被爆後、原爆ドームのそばでバラックの土産物屋を営みながら被爆の惨禍を伝え続けた吉川清・生美夫妻の「原爆一号の店」を再現、その思いを受け継ぐ人々の作品を展示するほか、子供たちの関心を高める催しや映像作品の上映などを通してヒロシマを知り、平和について考える場にしたいと思っています。

Event Program & Place

レストハウス 1F 元安川側出入り口

- 吉川夫妻の土産物屋再現
- 「被爆石」「postcard」による0081 HIROSHIMA TIME PROJECT 2025
- 吉川夫妻紹介資料パネル展示
- 参加型企画「キーワードラリー」受付（日本語版・英語版）

キーワードを完成させると
2階で記念品と交換できます！

レストハウス 1F 販売スペース

- 平和関連グッズ販売
  絵本「明子」、団まる折り鶴
  デザインシール、恩田氏ハガキ（新作含む）、
  80年記念タオル、線香、缶バッジなどオリジナル商品

レストハウス 2F 休憩室

- ワークショップ（一部有料）折り鶴作成・カード・缶バッジ製作
- 団まる折り鶴展示と製作体験（6組／日）
- 被爆瓦展示（元安川で採集した瓦の展示）
- 園児制作の影絵展示（制作協力：フレーザー幼稚園）
- 折り鶴レイ展示（指導：高橋史絵さん）
- 原爆ドームを描き続ける恩田トシオ氏の絵画展示（原爆ドーム／新作あり）
- 恩田トシオ氏の原爆ドーム模型 新作公開
- 参加型アート企画
- 参加型企画「キーワードラリー」参加記念品交換
- SNS連動展示（#ヒロシマ80、#平和への願い など）

優しく光がともります

レストハウス 3F 多目的室

- 企画展示「地点と思考、80年の想いを紡ぐ」展
- 絵本「MEIKO」原画展
- 高校生制作の原爆の絵Ⅱ（被爆者：大橋和子さんの2作目　新作展示）
- 上映会&講演：「被爆者の心を受け継ぐ上映会」
  講演・上映プログラム　※講演は後日YouTubeでアーカイブ配信

上映予定作品の詳細・上映時間はこちらから

アーカイブ配信開始をご希望の方はこちら（YouTube限定公開URLを初日にお知らせします）

8月22日（金）

10:30 「語り継ぐ責任 ―未来への道しるべ」
原田 浩さん（被爆者・元平和記念資料館館長・元広島市国際平和拠点推事）

13:00 「原爆の子」として生きた80年
― 早志百合子さんの被爆体験と「平和のうぶごえ」
早志百合子さん（被爆者・「原爆の子きょう竹会」会長・NPO法人ステップ21代表）×村田くみさん（ライター・編集者）（合唱組織登壇予定）

8月23日（土）

10:30 「原爆小頭症とともに歩んだ60年
～きのこ会の歩みと未来への願い～」
平尾直政さん（きのこ会 事務局長）

13:00 「わたしが診た傷心
―奇跡の真相をもとめて―」
錦田七男先生（医師・広島大学名誉教授）

8月24日（日）

10:30 ミニ企画展示
「地点と思考、80年の想いを紡ぐ」展解説
平野崇さん（美術作家）

13:00 「高校生が描いた原爆の絵Ⅱ」
完成記念トークショー
大橋和子さん（被爆者）・田邊美羽さん（制作者）

★上映予定作品　被爆者証言ビデオ（協力：広島市平和記念資料館）／新作上映予定（「運命の背中2」）／自主映画「運命の背中」「ヒロ子の日記」「MEIKO」ほか／16mmフィルム作品（協力：シネマキャラバンV.A.G）

Special Plan

被爆前のレストハウスをVRで体験してみませんか？（7歳以上対象・所要時間10分）

- ボランティアによる平和ガイド　レストハウス・パノラマ展示 案内
- OPENING EVENT　8月21日（木）14:00～　元安川瓦拾い　講師：望月照己先生　※雨天中止
- 各日 14:30～　藤本よりお アコースティック ミニライブ
- 8月23日（土）のみ・当日受付・無料　VR体験　昭和初期の廣島を復元＋元住民の方の思い出音声（協力：長谷川勝志さん）
- 8月24日（日）12:00～　紙芝居師・噺咲屋遠郎（はなさきや えんろう）さん　京都から届ける音楽紙芝居ショー　―生きててよかった―

8月23日（土）・24日（日）各日8:30～　参加費500円／要申し込み　平和公園早朝フィールドワーク

<テーマ>　●23日（金）：映画『この世界の片隅に』の舞台を歩く　●24日（土）：被爆者・森冨茂雄さんの世界をたどる
案内（両日）：中川幹朗さん（ヒロシマ・フィールドワーク実行委員会）　※雨天中止

お申し込みはこちら▶

CLOSING EVENT
8月24日（日）16:30～　新作映画上映 & 監督トーク　今年の「いま、ここにあるヒロシマ」の締めくくりとして、新作映画の上映と監督によるトークイベントを開催します。

お問い合わせ先

「原爆ドームとヒロシマ」実行委員会

genbakudomehiroshima@gmail.com
https://enduringhiroshima.wixsite.com/genbakudome

SNSにてイベント最新情報発信中。フォローお願いします！
Instagram・Xともにアカウントは @genbakudome

Instagram　X（旧twitter）

QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

7 月～11 月のどこかで

原爆被爆資料展示室　出前展示

市立図書館　「戦後80周年　戦争・原爆とわたしたちの町パネル展」

窓口でチェックをしてもらいましょう　ただし「高屋図書館」は自分でチェックしましょう

展示対象の町	市立図書館	展示期間	平和パスポートへのチェック
八本松町	中央図書館	9 月 11 日～10 月 2 日	図書館　窓口
志和町	中央図書館	9 月 11 日～10 月 2 日	図書館　窓口
西条町	中央図書館	9 月 11 日～10 月 2 日	図書館　窓口
	サンスクエア児童青少年図書館	8 月 2 日～9 月 4 日	図書館　窓口
黒瀬町	黒瀬図書館	7 月 5 日～7 月 26 日	図書館　窓口
福富町	福富図書館	8 月 2 日～10 月 2 日	図書館　窓口
豊栄町	豊栄図書館	8 月 1 日～8 月 19 日	図書館　窓口
河内町	河内こども図書館	8 月 2 日～ 9 月 4 日	図書館　窓口
安芸津町	安芸津図書館	8 月 2 日～9 月 4 日	図書館　窓口
高屋町	高屋図書館	7 月 23 日～	自分でチェックしてね！

たいせつなおしらせ

一部の地域センターで地域パネル展示を見た人は

「平和パスポート」に、自分でチェックしてください